

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ウキウキはなさく伊丹荻野西教室		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 19日		~ 2024年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2024年 11月 19日		~ 2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な資格を持った専門職員が配置されている事で、多様な支援を行えている。	研修やミーティング時に交流する機会を作る事で、支援目標への統一化を図る事が出来ている。	当人とは違う専門職員の療育プログラムを知る機会を作る事で、より充実した支援が行えるようにする。
2	自宅や園送迎を行っている。	日々の療育のご様子や、療育外での利用者様の様子を情報共有する事で、児に合った支援を実施することができる。	保護者様や園との信頼関係を築き上げる事で、より密な連携が取れるようにする。

3	毎週、毎月のイベントが充実している。	定期的に、集団レクリエーション、おやつレクリエーション、月ごとに絵画教室、お誕生会、調理実習、課外活動を企画している。	固定日でレクリエーションを行うだけでなく、可能な際には当日にでも楽しめることを企画し、取り組んでいきたい。
---	--------------------	---	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	療育内容が利用日によって固定されている。	保護者様が利用日の療育内容の把握が出来るとともに、児に合った療育を選択する事が出来る。 療育参加をしたい日が、利用できない事があると予想される。	人気の療育プログラムの日数を増やしたり、保護者様の意向を伺う事で、参加しやすい日程や療育プログラムを予定表に組み込んでいく。
2	保護者間の関わりが希薄である。	個人情報の流出の懸念などが挙げられる事。日曜日が閉所の為、保護者様参加のプログラムが組みにくい。	作品展や進学に伴う説明会など、少なからず保護者様参加の行事等は行っている。保護者様参加に当たって、スペースの確保が課題と考えられる。
3			